



『子育て家族の貧困』を 何とかしないと経済は良くならない (県内の実情を報告)

私は県議会議員として7年間、「県民の生活」の為に県庁の対応策を軸としてやってまいりました。『消費税10%』への増税が言われる中、“県内消費”はこの3年間、下落しています。私は県議・一県民として10%への消費増税に反対です。市内の事業所の方々に話を聞きながら、8%現在での中小企業の状態を県庁に説明し、今後も対応を求めています。10%になったら、中小企業の倒産が相次ぐ事は容易に推測されます。また、小中学生のいる家庭の貧困は、この15年間で少なくとも4割増えています(県内)。実は、経済的に困難を抱えている家庭や、核家族化による親の孤立等が、児童虐待の要因であると分析されています。そのような中で、埼玉県の核家族率は全国2位、人口減少が叫ばれる中で、当県の人口はゆるやかに増加しています。これは新しい世帯が増加している証拠です。(残念ながら狭山市の人口は減っています)

核家族化が進む埼玉県で、生活困窮(こんきゅう)と子育て支援の対策を求めていかななくてはなりません。

最近TVで東京・南青山の『児童相談所』の整備が話題になっています。区民が自分の地域に児童相談所が出来る事に抵抗があるという事ようです。私はこの報道を見て、7年前の東日本大震災でのガレキ処理のアンケートをこの『ひろし新聞』でお願いした時に、狭山市民の大多数の方が市内でのガレキ受け入れを歓迎して下さった事が思い出されます。「うちの庭で良ければ受け入れます」「みんなが協力しているという気持ちが被災地の人を勇気づけると思う」など多くの方がコメントを書き添えて返信して下さいました。

狭山市民は本当にあたたかい。

近年、虐待による子どもの保護が増え、埼玉県でも児童養護施設(※1)が足りない状態になっています。児童養護施設がどこも満員で入れない為、児童相談所に隣接している一時保護所(※2)での保護日数が長くなっている状況です。一時保護所では安全確保の観点から学校への通学は原則出来ません。中には一時保護所内で高校受験をむかえる生徒もあり、児童・生徒の成長に大きな影響を及ぼしています。一方、児童養護施設職員の離職率は、在職2年で約4割にもなっており、早急な処遇改善が必要です。引き続き県に求めています。

※1) 児童養護施設とは → 保護者が亡くなるなど、家庭での養育が困難な子どもが、職員を養育者として原則18才まで生活する所。

※2) 一時保護所とは → 児童相談所に隣接し、保護が必要と判断された児童を一時的に保護する施設。

来月**2月16日(土)**、**里親(※3)講座**が狭山市役所で行われます。少しでも興味・関心のある方はぜひご出席下さい。たくさんの方に「里親制度」を知って頂ければうれしく思います。

※3) 里親とは → 病気や家庭の事情などの理由で親が子どもを育てられない場合に、一時的または継続的に子どもを預かり育てる人。

あなたの一步が子どもの**未来**を変える…

里親入門講座

「子育てに関心がある」「里親のことを知りたい」という方、
里親制度について一緒に学んでみませんか？
多くの方に里親制度を理解していただくため「里親入門講座」
を開催します。

日 時：平成31年2月16日(土) 午前10時00分～12時00分

※受付：9時30分～

場 所：狭山市役所7階 職員研修室

内 容：里親制度について／里親体験談など ※個別相談の時間も設けます。

参加費：無料

定 員：50名(先着順)

保 育：先着10名(1歳以上就学前まで)

※保育希望の方は、2月1日(金)までにお申し込みください

申込み：■電話 狭山市役所 こども支援課 04-2953-1111 内1537

所沢児童相談所 里親推進担当 04-2992-4152

■FAX/メール 所沢児童相談所 04-2994-1420

f 924152@pref.saitama.lg.jp

共催：狭山市 狭山地区里親会 所沢児童相談所 所沢里親会

- ◆県庁は今年(2019年)、9割以上の市町村が『**国民健康保険税**』を**値上げ**する事が必要と発表しました。法律上は低所得者への減免制度があるのに、1件も減免を認めていない市町村が4割あるなど、県全体の低所得対応が出来ていません。
- ◆『**貧困**』が拡大する中、**県庁職員・県会議員の年収UP議案が5年連続**で出されました。県議会では、私が代表を務める会派『無所属・改革の会』で、県会議員の年収UPに反対し、この4年間と同様に増額分の受け取りを拒否（供託）します。



知事と来年度に向け、国民健康保険などについて協議(12月5日)

狹山市の智光山公園『こども動物園』



サル山温泉と、カピバラ温泉は、3月31日まで行われています。

(平日はカピバラかサル山か片方が温泉で、休日は両方)

『智光山こども動物園』は、県庁の外郭団体が運営しています。

(写真提供 埼玉県公園緑地協会)

“カピバラ”なので、バラを入れて『カピ“薔薇(ばら)”風呂』(先月)



カピバラは寒さが苦手なので、温泉。写真は、動物園の隣の植物園から最後のバラを頂いたナイスな連携プレーです。(今月はバラの無いカピバラ温泉です)

『智光山こども動物園』正月は2日(月)から開園。

大人(高校生以上) 200円

小・中学生50円 未就学児無料。

休園 毎週月曜日(祝日の場合は、翌日以降最初の平日)

中川ひろしホームページ

<http://hiroshinakagawa.jp/>

中川ひろし

検索

毎日、HP更新中。日々の行動・発言・成果を掲載。  も

県議会 無所属改革の会代表

ご意見・ご相談などは↓こちらへ

県議会議員 **中川ひろし**

ひろし事務所 〒350-1308 狭山市中央4-25-4 (マルエツの通り。高柳会計さん前)

ひろし事務所は毎日11時～4時までオープン！(それ以外の時間も)



ひろしアドレス

電話 **090-3310-9234** FAX **2958-8643** kids-dream@docomo.ne.jp hknkgw@nifty.com